

# 高気圧酸素治療に関する説明・同意書

## 高気圧酸素治療とは

高気圧酸素治療装置の中に入り、2〜3気圧に加圧された状態で、純酸素を吸入することにより、血液中の酸素濃度を通常の10〜20倍にすることが出来ます。この原理を利用し、患部に血液を介して多くの酸素を送り、障害組織の再生、炎症の早期沈静化を促す治療法が高気圧酸素療法です。

## 治療の必要性

障害組織の再生、炎症の早期沈静化

## 起こりうる合併症

### ● 酸素中毒

過剰な酸素摂取によってもたらされる障害作用。

症状……息苦しさ・呼吸困難・気管支炎症状・胸痛・めまい・耳鳴り・けいれんなど。

### ● 気圧外傷

#### 中耳圧外傷

・気圧性中耳炎（中耳スクイズ・リバーススクイズ）

耳管機能不全のため、加圧・減圧にて中耳腔圧が上昇・下降できないことにより発症します。

症状……耳閉塞感、軽い耳鳴り、耳痛、鼓膜破裂など。

・副鼻腔スクイズ・リバーススクイズ

鼻茸、副鼻腔炎、鼻炎、かぜなどの鼻詰まりにより、加圧・減圧時に副鼻腔の出口が閉塞している際に発症します。

症状……前頭部、頬部、目の奥などの痛み。鼻出血など。

### ● その他……閉所恐怖症

治療中、加圧時は常に耳抜きを行ってください。また、マスクの着脱がありますので、スタッフの指示に従ってください。

安全管理のため装置内の状況は、常にスタッフが監視しております。**体の異常（頭痛・胸痛・耳痛など）がありましたら、必ず大きな声でお知らせください。**症状がひどい場合には、治療を中断し、装置外に出ることもできます。

また予約の変更、治療に関するお問い合わせなどありましたら、下記の連絡先までお願いします。

**東京品川病院 (03) 3764-0511 (代) 高気圧酸素治療室 内線 3051**

年 月 日 上記の通り説明いたしました。

説明担当医師 東京品川病院

医師名

印

同席者

氏名

医師からの説明を理解できましたか  理解できた。  理解出来なかった。

同意書記入欄

私が高気圧酸素治療を受けるにあたり、担当医師より治療の内容、必要性、危険性、について説明を受けました。

私は、これらの内容を十分に理解し、納得致しましたので、高気圧酸素治療の実施に同意します。

なお、安全に治療を受けるために、スタッフの指示を守ることも同意します。

年 月 日

患者氏名			
患者代理人氏名	患者との続柄		
患者同席者氏名	患者との続柄		